

授業科目 医療心理学

【担当教員名】 高橋 直樹		対象学年	3	対象学科	情報
		開講時期	後期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	◎	◎	
【概要】 医療の現場のみならず、社会において生きる上で必要不可欠な人間の心理について学習する。 本講義では、主に医療という観点から心理学における様々な問題について考えていきたい。					
【学習目標】 (1) 人間の心に対する知識・理解を獲得する。 (2) 心理学的思考に基づいた判断力を獲得する。 (3) 将来にわたって心理学を学んでいこうとする意欲を獲得する。 (4) 心理学に基づいた人間的かつ社会的な態度を獲得する。 (5) 心理学的知識を現実の社会に応用する技能を獲得する。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス				担当：高橋 直樹
2	学習～行動の変容				担当：高橋 直樹
3	記憶・思考				担当：高橋 直樹
4	視聴覚学習（1）				担当：高橋 直樹
5	視聴覚学習（2）				担当：高橋 直樹
6	感覚・知覚・認知				担当：高橋 直樹
7	動機・欲求・情動				担当：高橋 直樹
8	グループワーク（1）				担当：高橋 直樹
9	発達				担当：高橋 直樹
10	社会・集団				担当：高橋 直樹
11	グループワーク（2）				担当：高橋 直樹
12	パーソナリティとアセスメント				担当：高橋 直樹
13	心理療法の理論と事例				担当：高橋 直樹
14	グループワーク（3）				担当：高橋 直樹
15	まとめ				担当：高橋 直樹
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		医療と福祉のための心理学	青木智子（編著）	株式会社 北樹出版	2009・2,300円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況（25%程度） 各回の講義における課題（25%程度） 学期末試験（50%程度）			【履修上の留意点】 1年次に「心理学概論」を修得していることが望ましい。		